

USB3.0-冷却型16ビットX線CCDフラットパネルセンサ (濃度分解能の評価)

USB3.0で画像伝送する16ビットの濃度分解能を有したX線CCDフラットパネルセンサです。データ転送速度が向上し、かつ、より繊細な画像が撮影・表示ができます。また、750x500画素なら、1秒5枚準動画の保存が出来ます。

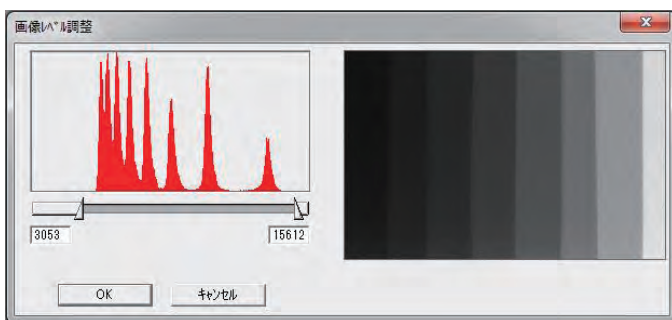
● 概要

- 16bit化により14bit分解能で判別し難かった濃度差のサンプルを認識・表示できます。
- USB3.0の高速転送により、準動画がスムーズに表現・保存できます。

● 加算撮影による14bitと16bitの差

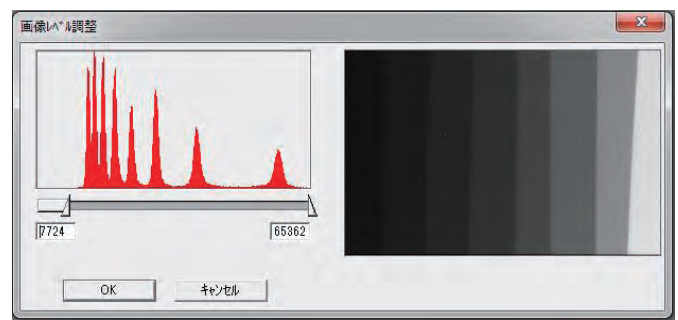
- 銅箔0.1mm厚8段の階調度計を撮影して、1段の分離性能を比較しました。

14bit加算画像

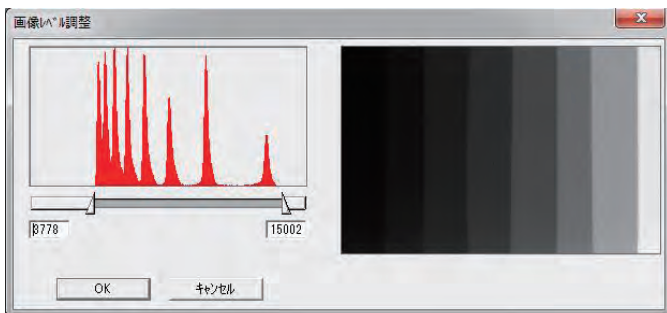


加算1回

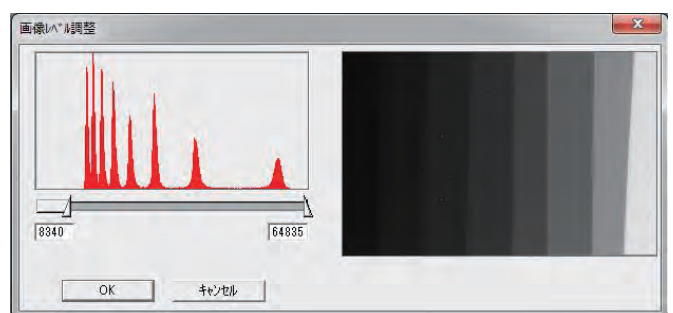
16bit加算画像



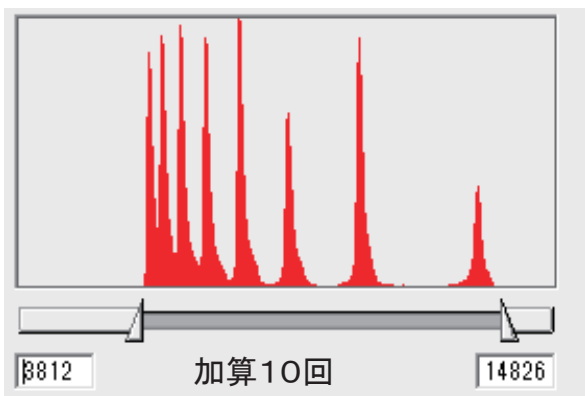
加算1回



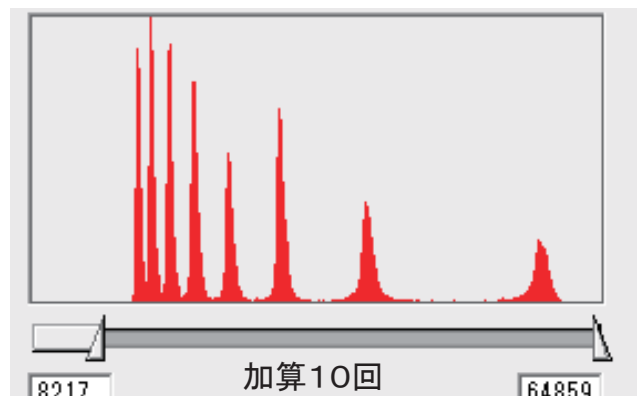
加算4回



加算4回



加算10回



加算10回

- 16bit加算1回と14bit加算4回の分離性能がほぼ同一。16bit加算10回で、7-8段がほぼ完全に分離。

【お問い合わせ先】

株式会社ビームセンス
BEAMSENSE CO., LTD.

〒564-0041 大阪府吹田市泉町2-19-16

TEL/FAX: 06-6384-9563 URL: <http://beamsense.co.jp/>

2017.06.05